

# LED トランスフォームイルミネーション イルミーフスポイラーチェンジモール 取付け・取扱い説明書

## TOYOTA アルファード・ヴェルファイア 車両専用品

この度は、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

本書はLED トランスフォームイルミネーションの取扱い、及び取付け作業について記載してあります。

取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。

本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。

車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上、車両に適した手順で作業を行って下さい。

### 安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

**警告**、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

<b>警告</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注意</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注記</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
<b>アドバイス</b>	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

### 適用車種および適用年式

《車種名》 トヨタ 40 アルファード 《年式》 2023/06 ~

《型式》 AAHH40W,45W/AGH40W,45W 型 《グレード》 全車

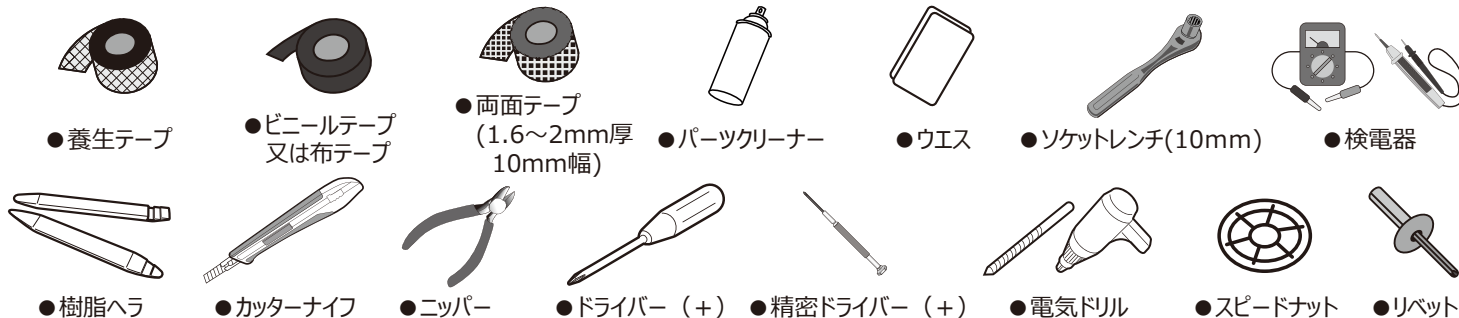
《車種名》 トヨタ 40ヴェルファイア 《年式》 2023/06 ~

《型式》 AAHH40W,45W/TAHA40W,45W 型 《グレード》 全車

最新の適合情報や  
注意事項などは  
取付け前にこちらから  
必ずご確認ください



### 推奨準備工具



### 取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+ )側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておく、後の調整がスムーズに行えます。

### 取扱い方法

1. 車両のスマールランプに連動して点灯/消灯します。

詳しい  
取付け方法は  
こちらから



取付け動画は  
こちらから



本製品は  
ドレスアップを目的に  
製作された  
LED製品です

## 完成図全体像



## 構成部品

※部品が全てあるか確認して下さい。

製品本体 ×1		スイッチ付き回路ユニット ×1	
結束バンド ×5	クッションテープ ×5	リヤホルダ付きコネクタ ×1	保証書 ×1

### ⚠ 配線の処理に関して注意

配線は車輛にあわせて適度な長さに切って取付けを行って下さい。  
余った配線を束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、配線の断線や溶解など様々な不具合の原因になります。

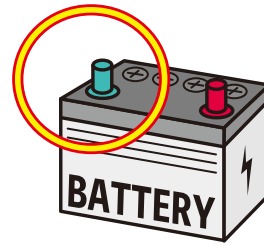
## 取付け手順

### ①バッテリー (-) ターミナルを外す

車両整備書を参考にして正しい手順で  
バッテリー (-) ターミナルを外します。

### 画像 1

バッテリー (-) ターミナル  
を外す



### ②車両部品の取外し

車両の整備書及びイルミルーフスポイラー説明書に従い  
イルミルーフスポイラーを取外して下さい。

### 画像 2



### ③イルミルーフスポイラーの分解

イルミルーフスポイラーは  
複数パーツの組み合わせで構成されており、  
固定部品もスピードナット、リベット、ビス、  
両面テープと数種使用されています。

### 画像 3



### ④本品取付け、各パーツの清掃・脱脂・復元

画像4を参考に、白いモール発光部を取外してください。  
同位置に本品を貼付固定し、  
配線も同位置に配策をして下さい。  
分解時に残った両面テープをきれいに取り除き、  
しっかり脱脂を行った後、  
同位置に市販の両面テープを貼付して下さい。

### 画像 4



### ⑤イルミルーフスポイラーの復元・車両へ取付け

イルミルーフスポイラーを復元し、  
車両の整備書及び  
イルミルーフスポイラー説明書に従い車両へ  
イルミルーフスポイラーの取付けを行って下さい。

### 画像 5





## ⑥回路ユニットの接続及び配策

付属の回路ユニットの各コネクタを  
車両に割込み接続します。

### Aコネクタ

ハイマウントストップランプのコネクタ間に割込み  
接続します。

### Bコネクタ

イルミスポイラーのコネクタ間に割込み接続します。



## ⑦点灯確認

付属の回路ユニットから出ている丸形スイッチを  
「I」の方向に切替えし、  
スモールランプを点灯し  
本製品が点灯する事を確認して下さい。

### スイッチ動作

- ① ○ 全てOFF
- ② || ブレーキONでハイマウント点灯  
スモールONで本製品消灯
- ③ | スモールONで本製品点灯  
ブレーキONでフル発光。ハイマウント消灯



## ⑧2段階点灯調整

点灯状態で回路ユニットスイッチにあるダイヤルを  
精密ドライバー等を使用し光量を調整して下さい。  
スモールランプ時の光量となります。



## ⑨接続部分の保護・配策

付属のクッションテープで  
コネクタ接続部分を巻いて貼付して下さい。  
付属の結束バンドを使用して配等を固定してください。

### 注記

プラスチック部分が露出していると、  
ボディとの干渉で走行中に打音が出ますので  
注意して下さい。



## ⑩スイッチの取付け

画像10黄色点線部のパネルに  
スイッチ用の穴あけを行います。  
スイッチ取付箇所は車両の状態などを考慮して  
安全な動作を確保できる箇所へ取付けて下さい。

例として、画像10赤丸印の箇所へスイッチを取り付けます。

### 注記

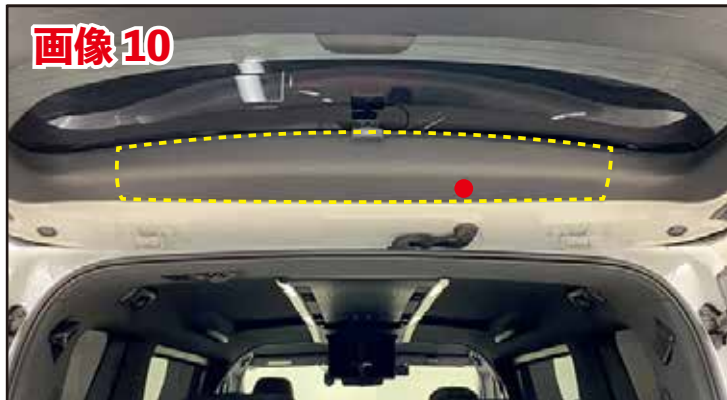
スイッチ取付箇所はあくまでも取付け手順説明のために  
示してあります。

必ず、取付車両の状態に合った、車両整備書に準じて  
正しい動作が保証される場所に取り付けて下さい。

画像10-2を参考に、20φの穴をあけます。

画像10-3を参考にスイッチをパネルに取り付けて下さい。

画像10



画像10-2



画像10-3



## ⑪スイッチ配線と回路ユニットを接続し、点灯確認

スイッチ配線と回路ユニットを接続し、  
点灯確認を行って下さい。

画像11



## ⑫車両の復元

点灯確認を行って問題がなければ、  
車両整備書及びイルミルーフスポイラー説明書に従って  
正しい状態へ復元し、終了です。

画像12

